

正しい使いかた（つづき）

停止

運転／停止 を押す

ボタンを押すと運転ランプが消え、運転を停止します。



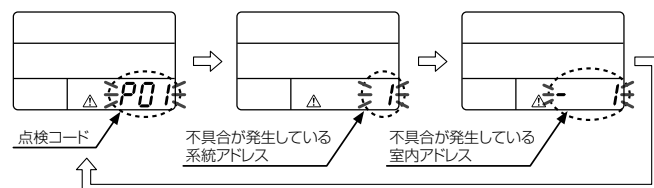
- 暖房運転の場合は停止後 30 秒ほど送風運転を続けることがあります。
- 停止後再運転するときは、機械保護のため約 3 分間運転しません。

故障診断

確認と点検

エアコンに不具合が発生した場合、リモコン表示部に点検コードと系統アドレスと室内アドレスが約 2 秒間隔で表示されます。

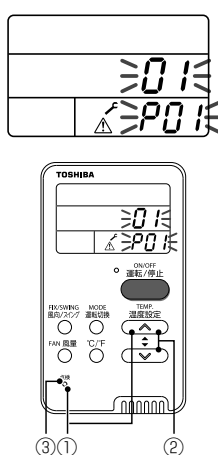
表示が消えてしまった場合は、下記の『故障履歴の確認』に従って操作し確認してください。



故障履歴の確認

エアコンに不具合が発生した場合、以下の手順で故障履歴を確認できます。（故障履歴は 4 つまでメモリされます。）
運転および停止状態のどちらからでも確認できます。

手順	操 作 内 容
①	「」 + 「温度設定 」 ボタンを 4 秒以上同時に押して、しばらくして表示部が図のように表示されると、故障履歴モードに入ったことを示します。 設定温度表示部に、〔01：故障履歴の順番〕が表示されます。 点検コード表示部は約 2 秒間隔で →「点検コード」→「系統アドレス」→「室内アドレス」 と表示が変わります。
②	温度設定の「 / 」 ボタンを押すと、メモリされている故障履歴が順番に表示されます。 故障履歴は、履歴 No 〔01〕（最新）→履歴 No 〔04〕（一番古い）を示します。 お願い この故障履歴モード中に再度「」 + 「温度設定 」 ボタンを 4 秒以上同時に押すと室内ユニットの故障履歴が全て消去されますので、押さないでください。
③	確認できたら「」 ボタンを押すと通常表示に戻ります。



修理を依頼されるときに

リモコンの液晶表示部に“△点検”表示と *R, E, F, H, L, P* のアルファベットと数字の組み合わせが表示されたときには、その内容もご連絡ください。

東芝エアコン空調換気ご相談センター

日本キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

TOSHIBA

日本国内専用品
Use only in Japan

東芝パッケージエアコン用リモコン

取扱説明書 RBC-ASU41

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意 誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の例

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	●は強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、●の中や近くに文章で示します。
	○は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、○の中や近くに文章で示します。

警告

取付上の警告	取付は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する ご自分で取付工事を行い不備があると、感電・火災などの原因になります。	
使用上の警告	異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源ブレーカーを切り、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへ連絡する 異常のまま運転を続けると、感電・火災などの原因になります。	
移設・修理などの警告	リモコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへ連絡する 取付に不備があると、感電・火災などの原因になります。 改造は絶対にしない 修理は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへ連絡してください。修理に不備があると、故障や感電の原因になります。	

注意

使用上の注意	可燃性スプレーなどをリモコンに直接吹きかけない 発火の原因になります。	
	濡れた手でスイッチを操作したり、リモコンに水をかけたりしない 感電の原因になります。	
	スイッチを先のとがったもので押さない 故障や感電の原因になります。	

リモコンのなまえとはたらき

表示部

説明のために、すべてを表示しています。
冷房専用機種は暖房に関する表示はしません。
“**SETTING** 設定中”が点滅しているあいだは操作を受け付けません。

運転切換表示.....
設定した運転モードを表示します。

運転準備表示.....
機種によって表示する場合があります。

リモコンセンサー表示.....
リモコンセンサー使用時に表示します。

設定中表示.....
電源ブレーカー投入後、自動機種確認中などに表示します。

風量切換表示.....
選択した風量モードを表示します。

試運転表示.....
試運転中に表示します。

フラップ位置表示.....
フラップの位置を表示します。

操作部

風向ボタン.....
自動スイングやフラップの角度を設定します。

風量切換ボタン.....
好みの風量モードを選択します。


点検ボタン.....
試運転時やサービス時に使用します。
※通常は使用しないでください。

運転切換ボタン.....
好みの運転モードを選択します。

℃/℉切換ボタン.....
設定温度の摂氏/華氏を選択します。

運転ランプ.....
運転中に点灯します。
異常時・保護装置動作時は点滅します。

暖房準備表示
暖房運転開始時・除霜運転時に表示します。
表示中は室内送風機が停止、または送風運転になります。

集中管理中表示
集中コントローラーなどと組み合わせてご使用の場合に表示します。
集中管理側で手元禁止を設定している場合、運転/停止・運転切換・温度設定のボタンを操作したとき、“ 集中管理中”が点滅し、変更を受け付けません。
(集中管理モードにより、リモコンで設定できる内容が異なります。詳しくは集中管理リモコンの取扱説明書をご覧ください。)

通知コードアイコン
通知コードが発生したときに表示します。
詳細については購入先(販売店)にお問い合わせください。



設定温度表示
設定した温度を表示します。

点検コード表示
異常時に点検コードと系統アドレスと室内アドレスを順に表示します。

点検表示
保護装置動作時および異常時に表示します。

スイング表示
フラップの動作中に表示します。

運転/停止ボタン
停止中にボタンを押すと運転、もう一度押すと停止します。

温度設定ボタン
室温調節をします。
  を押して好みの設定温度に合わせます。

リモコンセンサー
通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
●グループ制御時は室内温度ムラが発生する場合がありますので、ご使用は避けてください。(室内ユニットごとにサーモコントロールできません。)

正しい使いかた

はじめてお使いのときや設定を変えるときは、次の手順で操作してください。次回から**運転/停止**を押すだけで設定した内容の運転を開始します。
冷房専用機種は、暖房・冷暖自動運転ができません。
※各ボタンの機能の動作制限については、室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。

準備

“**SETTING** 設定中”が点滅しているあいだは操作を受け付けません。

お願い

- 使用期間中は電源ブレーカーを切らないでください。
- 長時間停止後運転を始めるときは、12時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。

運転

1

運転/停止 を押す
ボタンを押すと運転ランプが点灯し、運転を開始します。



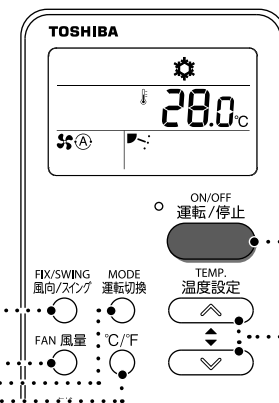
暖房のとき
●室内ファンは停止したままで3～5分間予熱運転したあと、温風を吹き出します。

6

4

3

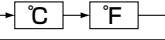
2



1

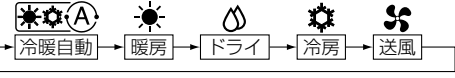


5

2


℃/℉ を押して表示設定温度の単位を選ぶ
ボタンを押すたびに

と表示が変わり、表示設定温度を摂氏または華氏で表示します。



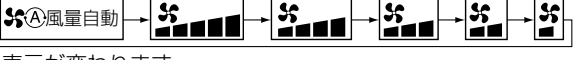
3

運転切換 で運転の種類を選ぶ
ボタンを押すたびに

と表示が変わります。
(冷房専用機種は“ 冷暖自動”・ 暖房”は表示されません。)





- マルチシステムの場合、冷暖フレックスだけ“ 冷暖自動”の選択が可能です。



4

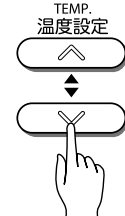
風量 を押して風量を選ぶ
ボタンを押すたびに

と表示が変わります。



- 送風時には“ 風量自動”は選択できません。
- 風量切換できない機種については“ 固定”になります。

5

温度設定 を押して設定温度を決める
 を押すと設定温度が上がり、 を押すと設定温度が下がります。
設定温度範囲は18.0～29.0℃です。
0.5℃単位で設定可能です。



6

風向/スイング を押して風向を選ぶ
●風向ボタンについては、室内ユニットの種類により動作が異なりますので、室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。